

クロストーク 市長 × 二十歳 2023

at

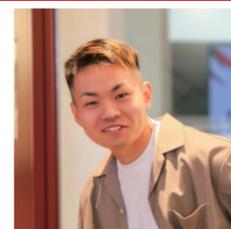
slow
work
YAITA

地域と共にまちづくりを考える「地域共創型シェアオフィス スローワーク矢板」。ここは人と人をつなぎ矢板のまちづくりを考える場所。
ここで、今年二十歳を迎える5人と市長との熱いクロストークが開催されました。

起業
後継者 多様性
労働問題 感謝
スポーツツーリズム
つながり
少子高齢化 交流人口 気候変動
矢板市長と語る 友 若者の交流
未来 心
心と体の健康づくり
環境問題
人口減少 アフターコロナ 地域経済
SNS 地域共創 交通の要衝 絆
スタートアップ 将来の夢 発信力
情熱 音楽イベント
YouTube 課題
医療問題 価値
コミュニケーション力
ネットワーク 産業団地

スポーツのまち・矢板として発信

川島
嘉斗



まもなく完成する文化スポーツ複合施設をシンボルとして、矢板市の新たな魅力発信ができると思います。

自分の考えを伝えることができたこと、さまざまなアイデアを持つみんなの意見を聞けたこと、物事を多角的に考えることができました。今日参加できてよかった！本当に矢板市が大好きです。

大学生や高校生といった若い世代と地域の大人が交流できる居場所づくりや若者の意見を反映したイベントの創出をすることで、新たな矢板の強みになると思います。

情報経営やスポーツ、看護、保育など、自分の専門外の話を聞くことができ、世界が広がりました。



平山
大将

異世代の交流が盛んなまちに

矢板の魅力は豊かな自然と、人の温もり

齋藤
美咲



矢板には豊かな自然があり、保育施設では広い園庭で保育ができることが強み。また、ご近所がいさつしたり、物々交換したり、人の温かさが感じられるまちです。

同級生のみんなが各分野でがんばっていることを知り、刺激になりました。自分を見つめ直す良い機会になりました。

市長が思い描く未来の矢板市の構想が実現し、どんどん盛り上がっていくことが楽しみです。

今回参加して、市長も含め「みんな矢板市が大好きなんだなあ」と改めて再確認できました。

未来の矢板について、「自分ができることは何か」私なりに考えてみようと思います。



齋藤
千紗

地元愛があふれるまち・矢板

企業と若者をマッチングする仕組みを

箕浦
孝一



若い世代が魅力を感じる働き口を創出することで、矢板市が持続可能なまちになっていくと思います。交通の便が良いのでチャンスはあるはず。

今日は、分野の違うみんなの考えが聞けて、さまざまな角度から矢板のまちづくりについて考えることができ、良い経験になりました。

クロストークを終えて

予想できない、不確実な時代だからこそ、若者の視点と若者らしい熱い情熱が今の矢板市に必要とされています。皆さんの声をしっかりと受け止め、今後のまちづくりに反映させていきます。

市長 齋藤 淳一郎



クロストーク
市長 × 二十歳
2023

この様子をまとめた動画はこちらから。5人の熱いまなざしをご覧ください。



スローワーク矢板
矢板ならではの魅力的な働き方(スローワーク)を提供しています。

